

会議開催結果

1 会議の名称	令和6年度第1回砥部町健康づくり計画及び食育推進計画策定委員会
2 開催日時	令和6年9月3日（火）午後1時～午後2時10分
3 開催場所	砥部町保健センター 集団指導室
4 審議等事項	（1）次期計画策定までのスケジュールについて （2）次期計画骨子案について （3）その他
5 出席者名	【出席委員】9人 木谷伸治（町内医師会代表） 稲田雅仁（町内歯科医師会代表） 奥田美恵（愛媛県立医療技術大学看護学科講師） 白石由起（愛媛県中予保健所健康増進課長） 町田忠司（砥部町PTA連絡協議会会長） 則友美紀（砥部町立小中学校校長会代表） 立町文美（砥部町栄養教諭代表） 金本健守（松山南警察署代表） 中川克則（砥部消防署代表） 【欠席委員】6人 西岡幹夫（区長会代表） 河野秀康（民生児童委員代表） 村上明子（NPO 法人とベ子育て支援団体ぽっかぽか代表） 木山千恵（砥部町ふれあい・いきいきサロン連絡協議会会長） 山本真理子（砥部町食生活改善推進協議会会長） 大内香織（砥部町養護教諭代表） 【事務局】 保険健康課 岩田恵子・福見早苗・吉村梨江・光井雅美 (株)ジャパソインターナショナル総合研究所 中村卓介
6 公開・非公開の別	公開
7 非公開の理由	—
8 傍聴人数	0人
9 所管課	砥部町保険健康課 電話 089－962－6888

砥部町健康づくり計画及び食育推進計画策定委員会会議録(概要)

発言者	発言内容
事務局	1 開会 2 議事 (1) 委員長・副委員長選任 (委員の互選により、委員長を木谷伸治氏、副委員長を奥田美恵氏に決定、以後、議事進行を委員長に依頼)
議長	(2) 第3次砥部町健康づくり計画及び第2次食育推進計画策定スケジュールについて、事務局より説明をお願いします。
事務局	資料3「砥部町第3次健康づくり計画及び第2次食育推進計画・自殺対策計画策定までの年間スケジュール」について説明。
議長	事務局の説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見ご質問はございませんでしょうか。
委員	(意見なし)
議長	それでは議事(3)次期計画骨子案について、事務局より説明をお願いします。
事務局	ここからは計画策定業務の支援をいただている株式会社ジャパンインターナショナル総合研究所よりご説明いただきます。
事務局	資料「砥部町第3次健康づくり計画・第2次食育推進計画及び砥部町第2次自殺対策計画(骨子案)」をもとに説明。

議長	計画骨子案について説明が終わりました。ただいまの説明について、ご意見ご質問はございませんでしょうか。
委員	次期計画の考え方として、三つの計画（健康づくり計画・食育推進計画・自殺対策計画）があると思っています。これらはどういうふうに位置づけられていきますか。 昨年度の会議の中では、一つ大きな計画を作り、3章立てで作り上げられると認識をしていましたが、先ほどの説明では、健康づくり計画の重点目標「こころの健康を守る」に自殺対策計画が含まれる流れであったが、骨子案 P46 の計画基本方針では三つの計画方針が示されている状況であるため、施策と計画体系の関連について、もう一度説明をしていただけたらと思います。
事務局	おっしゃる通り、本計画は三本立てとなっております。健康づくり計画・食育推進計画・自殺対策計画において、上位計画というものは無く、一体型にまとめるというのが次期計画の位置づけとなっております。もともとは自殺対策計画も別章立てでまとめることを検討しておりましたが、住民等の意見交換会や事務局での話を進める過程において、「こころの健康を守る」の中でまとめた方が見やすいのではないかという結論に至り、今回の骨子案となっております。
委員	自殺対策というのは、県としても大きな大綱を示すなどして大変力を入れている取り組みです。健康づくり計画の中に含めてはいけないというものではないのですが、「こころの健康」となると幅広く健康づくりに努める内容になるが、「自殺対策」という視点では“誰も自殺に迫り込まない社会”という目的に向け、焦点を絞り深掘りする必要があると思っています。「自殺対策はまちづくり」と言われるほど、産業や学校など健康以外の分野での関連も大きい中で、施策としての展開が見えなくなっていくような危惧を感じます。

事務局	各種計画をまとめるという点では、他自治体の中でも意見はかなり分かれるところではあります。 自殺対策に関しましても、深掘りすべき点や重点的に取り組むべき施策など、計画体系等の記載方針は再度、事務局の中で調整検討できればと思います。
議長	他に意見はございませんか。
委員	国の食育推進計画は5年計画となっているが、本町の次期計画期間が12年間で長くなっている理由を教えてください。
事務局	本町は国の健康増進計画の期間とあわせて12年間に設定しております。
議長	他に意見はございませんか。
委員	持続可能な社会を目指すという意味で、骨子案 P6 に SDGs の視点を盛り込むのはとても良いと思います。ただ、計画に関連する5つの目標を厳選するのではなく、17の目標全てを参考情報として明記し、これから様々な取組みを示す中で、関連する目標と照らし合わせた方が良いのではないかと思います。
事務局	ありがとうございます。 記載の仕方を全17の目標を表記するようにいたします。
委員	先ほどの自殺対策計画の表記について、産業の分野における取組み等はどのように表記していきますか。
事務局	骨子案 P4 の策定体制に記載しておりますように、これまでも健康づくり・食育推進・自殺対策という各計画の推進に

	特化した形での会議が存在しております。 自殺対策計画についても、庁内関係課連絡会として産業・観光に関する部署や学校教育、福祉部署などの役場職員を集め、毎年自殺対策に関するデータなどを共有しながら、それぞれの課でどういう取組み・関係機関と連携ができるかを考えるような会議を開催しております。ここで出た意見についても次期計画の中では明記し、自殺対策という点で砥部町がどういうふうに踏み込んでいくかをお示しできればと思います。 また、補足として骨子案 P38 の目標設定までのプロセスについても説明をさせていただくと、ワーキング会議として住民代表や専門職等、幅広いメンバーの中で「こころの健康」というテーマで意見交換会を行った際にも、いかに地域づくりを行い人間関係を築いていくか、またゲートキーパーと言われる存在としてお互いが見守り・支え合えるためには、学童期等の若い世代にまで知識を広げていく取組みがあった方がよいのではないかという新しい意見提案もされておりましたので、こういった声をきちんと活動計画として明記できればと思います。
議長	他に意見はございませんか。
委員	国の食育推進計画の計画期間は 5 年ということですので、砥部町としては、中間評価（6 年後）のタイミングで評価を行うという認識でよろしいですか。
事務局	そのとおりです。
委員	骨子案 P39 の「ゆとりのある子育てをする」や P40 の「健康的な生活習慣を身につける」という新しい重点目標が掲げられた意図を教えてください。 また、砥部町のデータとして介護保険の原因疾患のグラフ

事務局	が掲載されており、男性の脳血管疾患の割合も多いようでしたので、重点目標「健康的な生活習慣を身につける」では、それらの健康課題などとも照らし合わせた形で計画がまとまっていくと良いなと思いました。 ワーキング会議の子どもグループの中で出た意見として、親子でのスマホ利用の状況や、親がスマホに依存していたり習い事の送迎で親も時間が取られるなど、なかなか家庭の中で親子がゆっくり関わる時間がつくりにくい現状があるのではないかという意見がありました。また、スマホやタブレットなどメディアに関連した情報格差などの課題も浮かび上がってきたように思います。 これらを踏まえて、家庭ではそれぞれの役割をつくり、親子で助け合える関係づくりやメディア利用に関する家庭内ルールを設けるなど親世代への意識改革を目指して「ゆとりのある子育てをする」という目標設定にさせていただきました。
議長	他に意見はございませんか。
委員	町の特定健診や特定保健指導のデータが掲載されるとともに、商工会の働く世代へのインタビューもされていて、すごく良いなと思いました。これに併せて、県事業である「ビッグデータ」を確認していただけると、協会けんぽが所有する健診データの分析結果もありますので、働き世代あるいは砥部町全体の健康課題等がもしかしたら見えてくるのではないかと思います。 それともう一点。次期計画の基本理念（案）として「誰もが健康で、地域でいきいきと幸せに暮らすことができるまち」という大きなテーマが掲げられていますが、県計画だと「健康寿命」や「自殺死亡率」などの指標を掲げています。砥部町としても、これからの目指す方向性として指標を何か

	示せるといいのではないかと思います。
事務局	ビッグデータについては、さっそく確認してみようと思います。また指標の設定についても、こういった内容のものにするのが良いか、砥部町の現状などを踏まえて事務局の中で検討できればと思います。
議長	他に意見はございませんか。 たくさんのご意見をいただき、ありがとうございました。ぜひ事務局の方には、今後の計画策定にも活かしていただければと思います。
議長	それでは議事（４）その他について、事務局より説明を願います。
事務局	次回の策定委員会は 11 月下旬頃の開催です。この時には計画書内に掲載する策定委員の集合写真を撮影する予定となっておりますので、ご出席いただきますよう、よろしくお願いします。
議長	ご意見はないでしょうか。 ないようでしたら、以上を持ちまして本日の会議を閉会します。皆さまのご協力により、無事策定委員会を進めることができました、委員の皆さま方には、長時間に渡りご審議を賜り、ありがとうございました。 これで閉会をいたします。